

秋篠宮皇嗣殿下のおことば

本日、「全国学校・園庭ビオトープコンクール2019」の発表大会が開催されるにあたり、各賞を受賞される皆様に心よりお祝いを申し上げます。

近年における、持続可能な社会の実現に向けての様々な取り組みは、国際社会の潮流となっております。このような中、地球温暖化の防止や災害による被害の軽減を始め、多くの機能を有する自然との共存は欠かせないものであります。そして、自然との共存を実現するための一つとして、私たち一人ひとりが自然の恵みの大切さを理解するとともに、地域の自然に対しての愛着を持つことが必要になってまいりましょう。

その意味からも、私たちの周りから身近な自然が少なくなりつつある今日、学校や園庭こんにちに作るビオトープは、園児、児童、生徒、学生にとって、自然に対する興味や関心が深まり、自然との共存を考える大切な体験の場になることと思います。この度のコンクールにおける受賞事例では、この身近な自然を積極的に活用した、様々な体験活動や教育活動の興味深い取り組みが紹介されていると伺っております。このような意義深い取り組みが広く紹介されることは、これからの教育や保育にとって大変重要であるとともに、持続可能な社会の実現に向けた人づくりや地域づくりにも大きく貢献するものと考えます。

終わりに、本コンクールも今回で11回目を迎え、身近な自然の大切さが広く認識されるようになってまいりましたが、このことは活動に携わってこられた多くの方々のご尽力によるものであり、ここに深く敬意を表します。そして、学校ビオトープ、園庭ビオトープの取り組みが、今後も日本各地で普及し、自然を慈しむ心の輪が広がっていくことを祈念し、私の挨拶といたします。

「全国学校・園庭ビオトープコンクール2019」発表大会
令和2年2月2日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター

宮内庁ウェブサイト 主な式典におけるおことば(令和2年)「秋篠宮皇嗣殿下のおことば」より
<https://www.kunaicho.go.jp/page/okotoba/detail/62#214>